



ITC カウンシル No. 3 第 36 期 第 1 回会合

2016 年 10 月 25 日 (火)
神戸ポートピアホテル南館
レインボーの間

第 36 期 会長の挨拶



今期の ITC テーマ、日本リージョンテーマ、カウンシル No. 3 テーマは期せずして「方向性を示している」という共通点があることに気がきました。共通ワードは「前進」でしょうか。ITC では役職を受けることによって組織運営技術とリーダーシップが養われ、ビジネスに真剣に参加することによって議事法が身につく、プログラムのお役や課題を立派に果たすことによってコミュニケーション力を得ることができます。テーマ「もう一步前へ」のもと具体的な目標を設定して、一歩ずつ前進して行くことが大きな前進となるのです。

受付

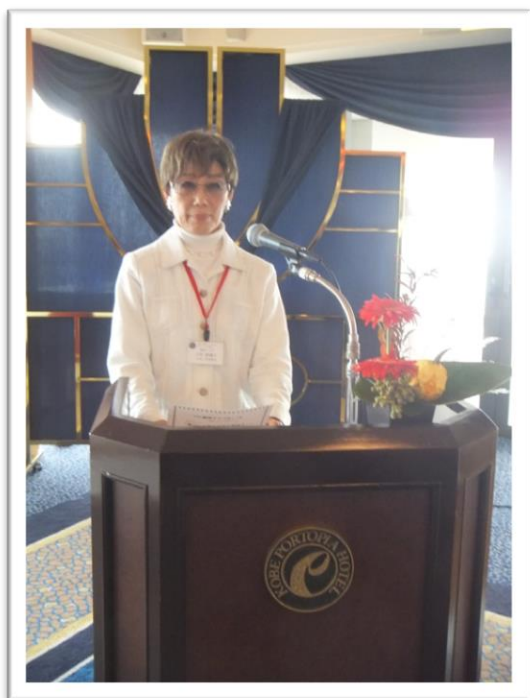


会場風景



準備万端の9クラブ派遣員

ITC 宣誓



🎃 ハロウィン飾り

日本リージョン公式訪問者

日本リージョンの現況を報告してくださいました



日本リージョン第一副会長 佐野 千賀子様

ビジネス



指名委員選挙



リージョンPREMニュース

楽しい例会を！



日本リージョン第二副会長 松山喜代子様

インスピレーション



「何か創造的な事柄にあたる時はもちろん、いつもの仕事をする場合でも、軽やかな心を持っているとうまくいく。それはのびのびと飛翔する心、つまらない制限などかえりみない自由な心だ。」
ニーチェ

プログラム 講演 「生活の中の脳科学」

講師 片岡 洋祐 氏



(プログラムリーダーの所感は末尾にあります)

テーブルディスカッション



日本リージョン年次大会のご案内

日 時: 2017年6月4日(月)~6日(水)

会 場: 奈良ロイヤルホテル

ぜひ参加しましょう！



年次大会コーディネーター 中尾 光子様

副コーディネーター 赤松奈緒子様

片岡洋祐先生講演

プログラムリーダー 後藤英子

ポートアイランドにある理化学研究所より片岡洋祐先生をお迎えして、「生活の中の脳科学」と題してご講演いただきました。

先生はまず世界の自殺率と他殺率という興味深いグラフで私たちをひきつけ、タイムリーな話題である「認知症」についてとてもわかりやすく、しかも楽しくお話されました。認知症の予防には料理をするのが良いことや「老いることは楽しむことであって、耐えることではない」という言葉が特に心に残りました。

その後テーブル毎に講演を聞いての感想についてディスカッションを行い、テーブルリーダーが内容を1分間にまとめて発表しました。

どのグループもそれぞれ素晴らしい内容の発表でした。

その後の質問コーナーでも時間が足りないくらい活発に質問が出されました。

さすが ITC。プログラムリーダーを務めながら嬉しく思いました。

プログラム終了後に「ITCらしい良いプログラムだったね」

「具体的に生活にすぐ生かせることを教えていただけて良かったわ」

「もっと聴きたかった」「もっと質問したかったのに」などの感想をいただきました。

「認知症」という一見暗くなりがちな問題も片岡先生のお陰で明るく前向きに捉えることができました。とても充実した有意義な時間でした。

